

■牧之原小学校における生活様式ガイドライン

令和3年8月30日

学校組合立牧之原小学校

校長 小柳津敏法

新型コロナウイルス感染の警戒レベルは最高位のレベル6（厳重警戒）に引き上げられました。本県の感染状況も深刻な状況です。緊急事態宣言も9月12日までとなりました。

以下、「牧之原小学校における生活様式ガイドライン」の最新版となります。このガイドラインは、静岡県の緊急事態宣言が解除されるまでとなります。よろしくお願いします。

赤い箇所はこれまでと変更になっています。

Ⅰ 保護者の皆様へのお願い

- ①家庭での検温は必ず行うようにしてください。健康チェックカードにその日の朝の体温と、健康状態について記入してください。また、ご家族に体調が悪い方がいないかのチェック欄が新しく加われました。
- ②風邪の症状がある場合の欠席は、すべて出席停止扱いとなります。
 - ・家族や兄弟に発熱や風邪の症状があった場合も登校は控えてください。
 - ・体調が悪い場合は、大事を取って、登校を控えることをお願いします。デルタ株はこれまでのものより数倍感染力が高いということなので、高い意識で対策をお願いします。
- ③学校生活は基本的にマスク着用となります。
 - ・登下校中、運動時、外遊びの時など、息が切れるような活動の際だけは、マスクの着用はなしとします。
- ④牧之原市教育委員会から出された、「緊急事態宣言下における感染症対策について」（8月30日付け）をよくお読みください。

2 登校時の児童の動き及び体調が悪い子の対応

- ①7:30前後に昇降口は開けます。
- ②昇降口で、健康チェックカードを回収します。その際に、体調についても確認します。熱を測り忘れた子、体調が悪い子は、そこで検温します。発熱等の明らかな風邪の症状がある児童は、保護者の方に電話連絡しますのでお迎えをお願いします。

3 学校における集団感染リスク対応

- ①担任は、次のことに注意します。
 - ・教室はいつも窓を開けます。児童の机を離します。児童は全員前を向き学習します。
 - ・教室のこまめな消毒をします。休み時間の手洗いうがいの呼びかけをします。
- ②級外職員が、次のことに注意します。
 - ・養護教諭は、授業中に教室以外の特別教室、トイレ、手すり等の消毒をします。その他の級外職員が、授業中の児童の様子を観察します。休み時間の遊びの様子は、全職員で観察します。
- ③給食について
 - ・配膳を行う児童、教職員の下痢、発熱、腹痛、嘔吐などの症状の有無、衛生的な服装、手

指の洗浄を徹底します。

- ・食べる時には、向かい合わせにしません。食事中の会話はしません。

④授業について

- ・密閉、密集、密接を避けながら授業します。
- ・音楽科の歌唱指導、リコーダー、鍵盤ハーモニカの演奏はひかえます。
- ・家庭科の調理実習は行いません。
- ・体育における密集や接触のある運動は行いません。
- ・理科における長時間のグループ実験、観察は行いません。
- ・図工の共同制作は行いません。
- ・子供同士の対話は、長時間にならないこと、近距離になりすぎないことを気をつけます。

4 Chromebookの持ち帰りについて

今後、いざ休校や学級閉鎖などになった際に、教室で使っている１人１台の端末「Chromebook」を家に持ち帰り、家での学習に使用することをめざしていきます。Wi-Fi環境が整っていない御家庭がありましたら、できるかぎり整えていただけるとありがたいです。難しい御家庭がありましたら、担任にお知らせください。

5 その他

- ・フッ素洗口は、しばらくの間行いません。
- ・緊急事態宣言下では、教職員の勤務時間も長時間にならないようにしていきます。そのため、夕方５時３０分から翌朝の７時３０分までは留守番電話対応となります。緊急の場合は、学校携帯に電話をしてください。
- ・マスクの予備がカバンの中に入っているようにしてください。清潔なハンカチを毎日持たせてください。
- ・水分補給のためのお茶を多めに持たせてください。（しばらくの間は、冷水機、冷茶サーバーの使用ができません。）